

2024

7

July  
No. 377

広報

みしま

Mishima Town Public Relations



## 三島の小・中学生が担い手となった 「虫送り」（県無形民俗文化財）

町の子どもたちが担い手となり、農作物の害虫を追い払う江戸時代から続く「虫送り」が6月8日、西方地区で行われました。

総合学習の一環として小・中学生が取り組み、未就学児や高校生、保護者らも参加し、地区役員の指導のもと練り歩きました。

虫送りの行列を見た地区住民の皆さんは、顔をほころばせていました。

福島県  
大沼郡  
三島町



三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

「てわっさの里まつり」  
多くの方が来場！宮下地区



工人まつりと合わせて、宮下地区内で「てわっさの里まつり」が開催されました。工人まつりとは一味違う工芸品や骨董品などが並んだ会場に、多くの方が足を運びました。

「山と木の市場」  
丸太切り体験



工人まつりと合わせて、山と木の市場実行委員会主催「山と木の市場」が開催されました。樹木の販売や桐製品の販売だけでなく、丸太切り体験も行われ、多くの方々が参加していました。



# 第38回ふるさと会津工人まつり

多くの来場者で賑わった工人まつり

6月8日・9日の二日間、生活工芸館前のナラ林広場で第38回ふるさと会津工人まつりが開催されました。今年も晴天に恵まれ、初夏の柔らかな日差しの中で、県内外から二日間で1万千人もの来場者が訪れました。

全国から、北は青森、南は熊本、そして台湾から159件が出店し、編み組細工や木工、陶芸、金属加工など幅広いジャンルの工人さんが軒を



開会挨拶の様子

連ねました。

午前9時のイベント開始前から多くのお客様が会場内を散策され、ここにしかない作品の数々に目を輝かせながら思い思いに楽しんでいました。飲食エリアには、町内のお店をはじめ、「日本で最も美しい村」連合県内加盟町村の大玉村、飯館村、昭和村など多数の出店があり、さまざまなお食を楽しみことができました。

工人まつりのために町内各所に設けた臨時駐車場は、あっという間に埋まっていき、今年も多くの人に注目されるイベントとなりました。



「日本で最も美しい村」連合ブースも大人気



70周年を迎えた国立台湾工芸研究发展中心から町長に感謝状の贈呈



台湾コミュニティ工芸ブース



「山と木の市場」を訪れた方々



工人まつりに協力してくれた中学生



多くの方が手に取った編み組細工



体験コーナーの様子

## 山口 浩 氏が教育長に再任

このたび議会の同意をいただき、引き続き教育行政を担わせていただくことになり、その責任の重さを痛感しているところです。

三島町教育振興基本計画の基本理念「ふるさとと自分に誇りがもてる人づくり」に基づき、家庭と学校と地域がつながり合い、支え合って子育てができるよう誠心誠意努めてまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。

学校教育につきましても、子どもたちが自分の未来を切り拓き、社会の創り手となれるよう、保・小・中連携による少人数教育のさらなる充実を目指して参ります。また、町民の皆様のニーズをふまえた社会教育や社会体育の振興、町の貴重な文化財の保存や活用に引き続き取り組んで参ります。

そして、町の最大の課題である少子化対策につきましても、町の総合政策として提案できるよう全力で取り組んで参りますので、ご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。



山口浩教育長

## まちの話題

### 町の特産品である「会津桐」を学ぶ

#### 小・中学生の森林環境学習

5月16日に三島中学校1年生4名と、6月4日に三島小学校3・4年生15名が、名入地区の桐植栽地及び会津桐タンス工場で町の特産品である会津桐の学習会を実施しました。

中学生は桐の芽掻き作業を体験し、小学生は桐の下刈り作業を体験しました。児童・生徒達は桐の育て方を学び、町の特産品である会津桐に親しみました。また、会津桐タンス工場では桐の丸太や製材後の板を見学して、良い桐や値段の高い桐の説明を受けました。

職人さんによる桐製品の製作の様子を見学し、生徒達は桐の植栽、手入れ、伐採後の丸太、製材後の板、製品の加工までの会津桐の生産から加工までの一連の流れを学習しました。最後に会津桐タンス工場から桐の端材をもらい、子どもたちは大喜びでした。

#### かすみ草目揃え会開催

#### ～美しく品質の高い三島町産かすみ草を目指して～

今年もJA会津よつば昭和かすみ草部会を通じて、全国の市場へ三島町産かすみ草の出荷が始まりました。今年も、JAの支援と町農業者支援育成事業補助金を活用し、宮下地区建設業協同組合の側にあった集荷場を、元JAガソリンスタンドの跡地に新たに移設し、町内の生産者4名と部会に所属する近隣町村の生産者の皆さんが利用しています。

6月18日には、新たな集荷場で「かすみ草目揃え会」が開催され、JA職員による品質の向上や選別時の注意点などについて詳しい説明がありました。生産者の皆さんは、より美しく、品質の高いかすみ草をお客様の元へお届けするため、今後の栽培に意欲を高めていました。



▲桐の芽掻き体験



▲桐の下刈り体験



▲JA職員よりかすみ草の選別について説明を受ける生産者

## 星空ヨガ2024～ミサカノヨゾラ～開催



6月22日に美坂高原において「星空ヨガ2024ミサカノヨゾラ」が開催され、県内外から約400名の方が来場されました。正午からは町内外から美味しい食べ物や特産品が集まる「美坂高原マルシェ」や、手仕事の品々やワークショップが楽しめる「手仕事マルシェKISSE」が開催されました。そのほか、望遠鏡づくりワークショップやアウトドア体験、キャンプサイト開設など、日中から楽しめるイベントが盛りだくさんでした。

午後6時からはboschetto代表の小林乃里子さんによる「星空案内」や、今回のメインとなる星空ヒーリングナビゲーター、Sakiさんによるヨガ体験には120人以上の参加者が集まり、自然豊かな美坂高原で癒しの時間を過ごしました。夜は雲がかかかってしまい残念ながら星空を見ることができませんでしたが、空を見上げてゆっくり過ごしたり、天文愛好家の清水さんから天体望遠鏡の使用方法や星空の写真的撮り方を教えていただくなど、美坂高原の暗い夜を各々楽しんでおられました。

9月28日(土)には、天文学者の渡部潤一先生をお招きし、美坂高原で「スターウォッチングツアー」を開催予定です。ぜひ、ご来場ください。

### 美坂高原の夜とイベントを満喫！



天体望遠鏡



ナイトハイクの様子



ヨガ講師 Saki さん



望遠鏡作りワークショップ



キャンプサイトの様子



アウトドア体験コーナー



手仕事マルシェ KISSE



多くの方で賑わったマルシェ

『虫送り』虫の供養と五穀豊穡（6月8日）

本名 与四郎さん（西方）

6月8日に西方地区伝統行事である「虫送り」が昨年に続き行われました。当日の朝から天候にも恵まれ、午後2時より地区役員や西方地区の予想をはるかに超える多くのボランティアの方々の協力のもと、長さ15メートル近くの笹竹を切って運ぶグループと、山車の周りに使う桑の木などの雑木を切って持ち寄るグループに分かれて活動を開始しました。

午後3時から三島中学生14名が郷倉に集合しました。男子中学生は山車の四方周辺を雑木で覆ったり、代々受け継いで使われている「虫送り」という看板を取り付けたりする作業などを、小松順太郎さん、小堀修一さん、飯塚秀市さん、小松豊さんなどのベテランの方や小平誠さん、飯塚英人さん、飯塚秀輝さんの活気溢れる若手ボランティアの方に指導を受けながら取り組むことができました。一方、女子中学生は笹竹2本に丸提灯や小さく切った笹竹に虫送り用提灯を取り付けたりしました。また、山車を引くために荒縄三本を寄り合わせ、長さ20メートルほどの引き縄を作り上げました。

1時間30分ほどの時間を費やして、幼児などに持ってもらう「提灯」や道案内を行うための「松明」、山車の飾り付けなどを完成させました。

空が夕暮れに染まるには少し早い、午後6時30分から西方の郷倉をスタートし、観客多く集まる西方のメインストリートを練り歩きました。

三島町の幼児、小学生、中学生だけでなく近郷近在の子ども達も参加し、大いに賑わいました。三島中学校全員の協力による、ふるさと学習「伝統文化の継承」の活動時間を活用して仕上げた手作りの提灯を手に持って、大きなかけ声が西方の里中、天空いっぱい響き渡り、普段は閑散としている地区が昔のような賑わいとなりました。

「ベテランは 黙っちゃいない 虫送り」  
「来年も あてにしてるよ 中学生」



「初めての花植え活動！」ボランティア検原（6月17日）

阿部 和彦さん（検原）

ボランティア検原、会員14名の参加による「花植え活動」が地区として今回初めて行われました。三島町では、「日本で最も美しい村」連合に加盟していて、町の景観や文化を守り継承していく事業に支援・尽力しています。

当日、検原地区ではマリーゴールドやベゴニア・ニチニチソウ45本、プランター15個、培養土8個を用意していただき「JR只見線検原駅」、「検原多目的集会所」、「お地蔵様」合計3ヶ所に設置しました。

平日17時30分からの作業でしたが、多くの会員の協力により30分程度で土入れから植栽、各配置まで終わることができました。検原地区の皆さんや「JR只見線」の観光客に喜んでいただけたらボランティア検原としても幸いです。



雨の中元気いっぱいプレー！！

グラウンドゴルフ大会開催

5月31日に町営グラウンドにおいて三島町社会福祉協議会主催のグラウンドゴルフ大会が行われ、総勢46名の方が参加しました。当日は雨が降っていたこともあり、グラウンドの状態も悪く水溜りができている所もありましたが、参加者の皆さんは雨具を着用しながら元気にプレーしていました。

序盤にはあまりでなかったホールインワンも、後半になるとあちこちで達成の声が上がり、他にもすばらしいプレーがたくさんあり、和気あいあいと日ごろの練習の成果を発揮していました。



▲始球式の様子



▲試合中の様子

志津倉山登山道&かしゃ猫トレッキングロードの整備行われる（5月24日）

菅家 寿一さん（間方）

5月24日、志津倉山登山道とその麓にある、かしゃ猫トレッキングロードの整備が行われました。かしゃ猫クラブからは9名が参加し、そのなかしゃ猫トレッキングロードの整備には、6名が参加して行われました。

登山道の整備をしながら分岐点で一休み。分岐点からかしゃ猫トレッキングロードに入り、階段の落ち葉除去、草刈り、急な箇所階段切りを行いました。今年も、かしゃ猫ロードのトレッキングを楽しんで頂けそうです。

かしゃ猫トレッキングロードは、登山道の大沢コースと細ヒドコースを繋いだ、ユツタリと楽しめるコースです。急な箇所には階段を設置しています。ブナ、トチ、サワグルミ、ホウ、セン、ウダイカンバ、ミズメ、キハダ等の巨木や、オオバクロモジ、アブラチャン、アオキ、エゾユズリハ等の低木や、巨岩が沢山あります。

町民の皆さん、きれいに整備しましたので、夏でも爽やかな大辺の森林浴に是非お出でください。紅葉の時期の10月27日には、20名を募集してトレッキングを行う予定です。また、11月3日には、30名を募集して美女峠トレッキングを行う予定です。



コスモスの種まき ボランティアこぶしの会（6月9日）

佐久間 絹江さん（滝原）

滝原地区内の花いっぱいをめざして、今年も会員協力のもと種まきを行いました。早朝6時より、滝原地区内入り口、待避所と林業センター早戸方面の2ヶ所に、昨年収穫したコスモスの種を開花を思い浮かべ2～3列にまきました。

次回の活動は、一か月後の除草を予定しています。



# 夏はエサが少ないため人里まで降りてきます！

6月は桑の実が熟す時期で、クマの食料のひとつになるのですが、桑の季節が終わると山の中にはクマの食料が極端に少なくなります。

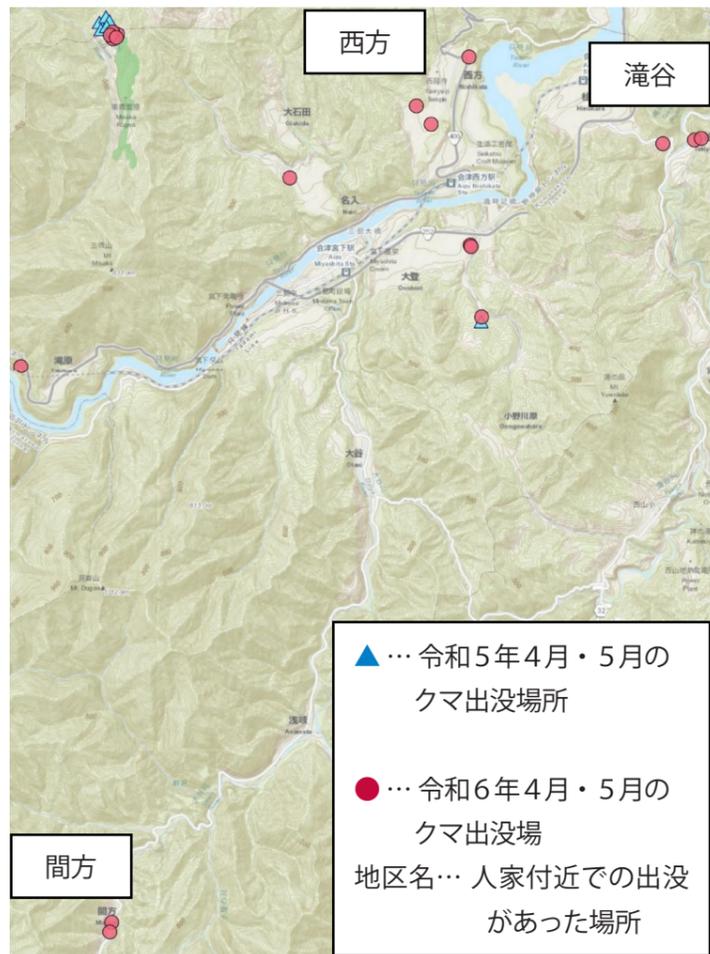
この間、クマは夏に熟するわずかな種類の木の実やアリなどの昆虫を食べて飢えをしのぐのですが、人里ではちょうどスイカやカボチャ、トウモロコシといった甘くて栄養豊富な野菜が収穫時期を迎えるため、これらの作物を求めてクマが人里に降りてきます。

三島町での過去の記録を見ると、これらの作物の被害の他、人家の軒下にあった米ぬかを食べてクマが出没したこともあり、食料が少ない今年はさらなる警戒が必要です。

## 【人家付近での出沒を防ぐには】

- クマのエサとなる物を家の近くや畑に置かない。
- ※ においの強い米ぬかや腐ったものは特に注意
- 家や畑付近の草刈りをしてクマの隠れ場所をなくす。

これらの対策をとった上で、外出する際にクマ鈴などを身に着けるなどして自分の身を守ってください。



## 番外編 クマさん昨日なに食べた？

ここからは、今年の4月・5月に私が現場で確認したクマの食事の跡を写真で紹介いたします。中には、「クマってこんな物も食べるの!？」という物もあるかもしれません。私は個人的に、鳥獣被害対策は対象の鳥獣に興味を持ち、正しく知ることが大切だと考えています。これらの写真を見て、皆さんが少しでもクマに興味を持っていただければ幸いです。



①タケノコ(孟宗竹)を食べた跡  
タケノコはタンパク質が多く、春先にクマが好んで食べます。



②ミスバショウを食べた跡  
食べると下痢を起こすミズバショウをあえて食べることで、冬眠の間に体内に溜まったフンを排泄するそうです。



③杉の幹をかじった跡  
クマハギと呼ばれる行為で、皮をはいだ杉の幹にたくさんの歯形がついています。試しに私もかじってみました。舌がピリピリしたので、皆さんはマネしないでください(笑)



④シカ(?)の毛と蹄(ひづめ)  
※右下〇が毛の束、左上〇が蹄です。フンの中から出てきました。草食系ですが本来は肉食動物。狩りをすることは稀ですが、冬の間死んだ動物の死骸を食べるそうです。

# 4～5月のクマ出沒状況について

みなさんこんにちは。地域おこし協力隊で鳥獣対策専門員として活動している鈴木です。山では草木が生い茂り、動物たちも本格的に動く季節になってまいりました。全国では早い時期からのクマ出沒が話題になっていますが、三島町でもこれまでにないペースでクマ(ツキノワグマ)が出沒しています。今回は前年度と比較しながら、皆さんに今年のクマ出沒状況をお伝えしたいと思います。

## 大量出沒の昨年をも上回るハイペース

皆さんがご存じのとおり、昨年三島町では過去最高のクマ出沒件数を記録しました。これは、普段なら秋以降にクマが主食にする、ブナなどのドングリ類が不作だったことが原因と言われていたのですが、4月・5月の出沒件数は前年の令和4年と変わりはありませんでした。三島町でクマの出沒が増加し始めた、令和元年以降のクマ出沒件数を、4月・5月に限定してまとめたのが次の表になります。

## 令和元年以降のクマ出沒件数(4～5月)

年 度	年間出沒件数	4～5月の出沒件数	出沒した地区(件)	備 考
令和元年	22	0	—	—
令和2年度	54	3	川井(2)、滝谷(1)	全国的なブナなどの凶作
令和3年度	46	3	滝谷(2)、大石田(1)	—
令和4年度	59	7	大谷(2)、桑原(2)、川井(2)、大登(1)	—
令和5年度	151	7	大石田(5)、川井(1)、滝谷(1)	ブナなどの凶作 全国的に過去最高の出沒件数
令和6年度	—	18	大石田(6)、西方(3)、川井(3)、間方(2)、滝谷(2)、桧原(1)、早戸(1)	中には人家の敷地まで入り込んだケースもあり

今年度は、前年度を大きく上回るペースでクマが出沒していることがお分かりいただけると思います。

また、前年は人里離れた山間部での出沒が中心でしたが、今年はそれに加えて人家付近でも出沒があります。

通常、クマは4月から5月の間に冬眠から目覚め、前年に落ちたドングリ類や草木の若葉、冬の間死んだ動物の死骸などを食べると言われていたのですが、前年はドングリ類が不作であったことから、春先に食べる食料が不足していると考えられます。

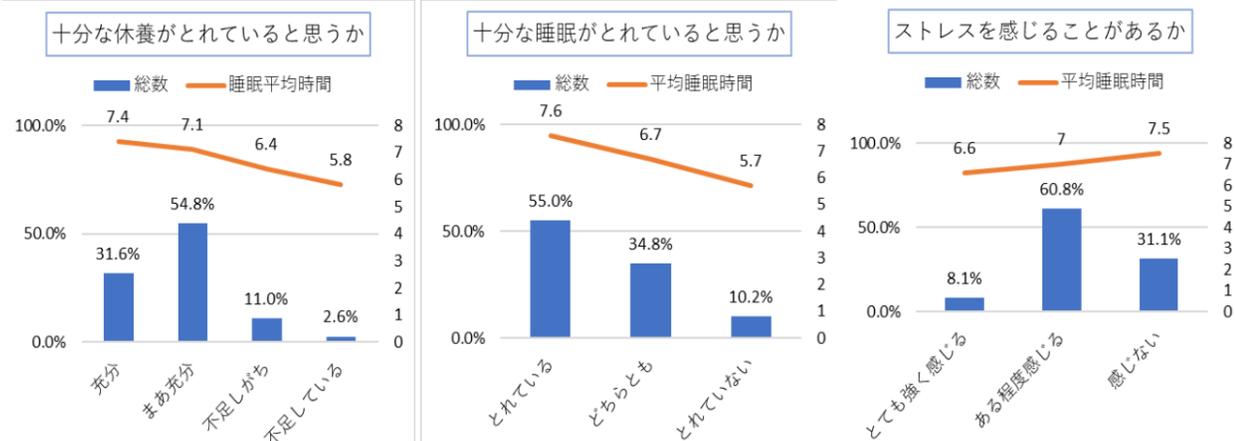
出沒したケースの中には、人家付近の畑にまいた米ぬかを食べて来たものが数件あり、人里にもエサを探しに来ざるを得ないクマの現状が見て取れます。



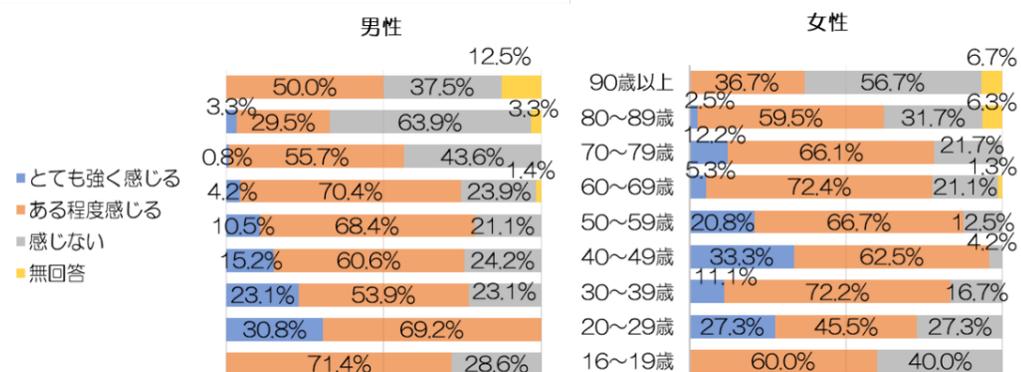
▲人家付近の畑に残されたクマの足跡。米ぬかに向かって一直線です。

# 睡眠の良質化でストレス軽減を！

## 休養・睡眠・ストレスに関すること



## 日頃、ストレスを感じることもあるか



### 【課題】

アンケートの結果により、休養が不足していると回答した方、ストレスを強く感じていると回答した方の平均睡眠時間は短い傾向でした。また、20歳代の男女にストレスを強く感じている方が多い傾向です。現代はストレス過多の社会であり、誰もがこころの健康を損なう可能性があります。十分な睡眠で休養をとることは心身の健康維持に不可欠であるとともに、生活習慣病の発症リスクの上昇や症状悪化にも睡眠が関連するため、休養や良質な睡眠をとることは重要です。

### 【対策】

睡眠と休養の重要性に関する普及啓発や、日常的にストレスや不安を抱え込まないための情報発信を図ります。また、一人ひとりがこころの健康問題の重要性を認識するとともに、自らのこころに気づき、適切に対処でき、「誰も自殺に追い込まれることのない三島町の実現」を目指します。

以上、広報6月・7月号でアンケート結果の報告を掲載しました。全てのアンケート項目の結果は、町ホームページに掲載していますのでどうぞご覧ください。

「健康みしま 21 (第三次)」は、令和6年度～令和17年度の12年間を計画期間とし、令和11年度に中間評価、令和16年度に最終評価を実施します。評価の際にはアンケートを実施する予定です。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

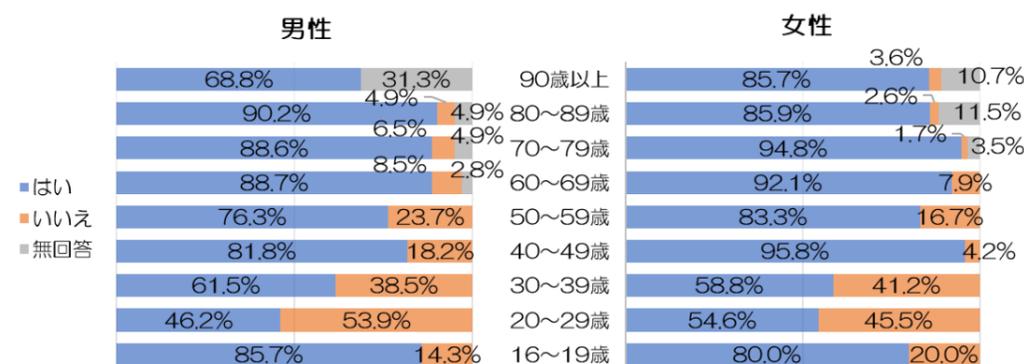
☎町民課 保健福祉係 ☎(48) 5565

# 町健康づくりアンケートからパート2

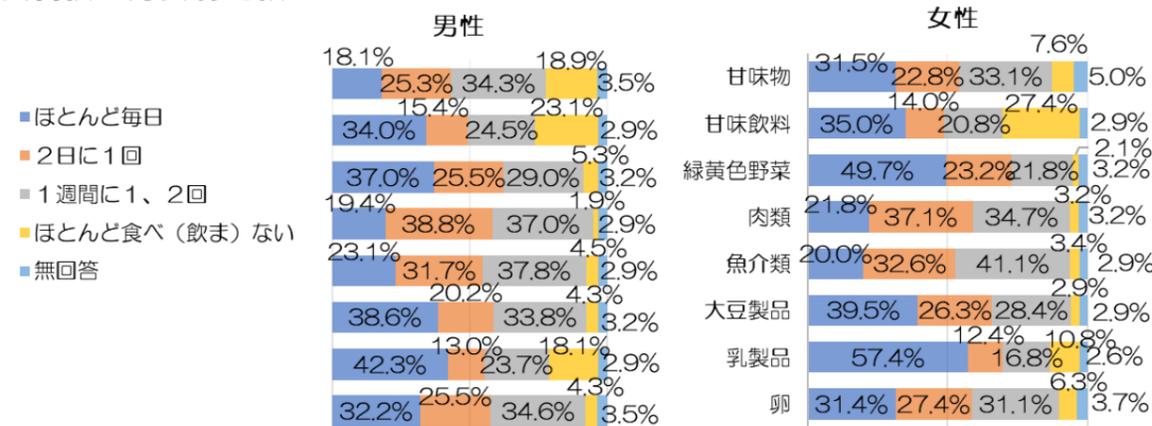
みしま広報6月号に引き続き、健康づくりアンケートの集計結果を報告します。

## 「若者は朝食時間が不安定で甘味飲料水が好き！」

### 朝食をだいたい同じ時間に摂っているか



### 食習慣の男女別比較



### 【課題】

アンケートの結果により、朝食をだいたい同じ時間に摂っていると回答した方は、20歳～30歳代の割合が他の年代と比較して低い状況です。食習慣に関することでは、甘味飲料をほとんど毎日飲むと回答した方の割合が高くなっています。

本町の学校保健統計によると、児童の朝食の喫食率は高いが、ごく少量の摂取や野菜が少ないなど課題がみられました。

私たちの身体は、約25時間の体内時計が刻まれており、朝に光を浴びて、朝食を摂ることでリセットされ身体の活動が活発になります。食事時間や食事内容(質)によって生活リズムは変化し、肥満や高血糖を引き起こすことがあるため、適切な食事量、質、時間(いつ食べるか)が生活習慣病予防に重要です。また、本町はメタボリックシンドローム該当者割合や、糖尿病有病率が増加していることから、含まれている糖分量と食べ方を選択できるよう情報提供や知識の普及が必要です。

### 【対策】

幼児、小中学生はお菓子や清涼飲料水などの過剰摂取、成人では仕事内容(活動量)の変化、妊娠・出産に伴う変化、更年期以降の基礎代謝の低下など、各ライフステージに応じた指導を実施し、自分に合った食品の選択ができるよう「何をどれだけ食べれば生涯健康でいられるか」の知識の普及を図ります。

## 2022年度の特定健康診査実施率が 全国の町・村の中で上位 10自治体にランクイン!!

2022（令和4）年度 特定健康診査実施率の実績が特に高かった保険者として、厚生労働大臣から三島町にメッセージをいただきました。

町民の皆さまのご協力に感謝いたします。引き続き、町民の皆さまの健康の保持・増進のため保健事業の推進を図ります。

### ☆ R6 年度施設健診のご案内 ☆

特定健診・後期高齢者健診を県立宮下病院および坂下厚生総合病院で実施いたします。

ご希望の方は、町民課保健福祉係までご連絡ください。

こまめな健診は病気の  
早期発見につながります!



三島町 殿

2022年度 特定健康診査 実施率	72.1%
-------------------	-------

2022年度における貴町の特定健康診査の実施率は、全国の町・村の中で上位10自治体に入り、また、国が示す実施率目標より高く、かつ全国の平均実施率よりも高く顕著な実績でした。

貴町における積極的な取組に感謝するとともに、今後とも、特定健康診査・特定保健指導をはじめとする保健事業の推進により、加入者の健康の保持・増進に寄与されることを期待いたします。

(参考)  
・特定健康診査の実施率の保険者平均は、58.1%  
・なお、順位算出に当たっては、「特定健康診査及び特定保健指導の適切な実施を促すための基本的な指針」（平成20年3月31日 厚生労働省告示第百五十五号）に示す特定健康診査・特定保健指導の実施率に係る目標より高く、かつ特定健康診査・特定保健指導の実施率がいずれも全国の平均値より高い保険者を対象とし、対象者が10人未満の場合は除いている。

令和6年5月10日  
厚生労働大臣 **武見敬三**



### 地域おこし協力隊 活動誌

今年はどこで何をするか  
西田 星弥

地域おこし協力隊の西田です。  
今回は地域おこし協力隊活動誌の7月号ということで、皆様の目に入る際には既に7月に入っているかと思えます。  
実は、この文章は6月の中旬に作成しているのですが、ここ数日は特に暑さを感じており、夏を前にして一足早く夏バテモードに入りそうです。  
話は変わりますが、皆様はふるさと納税はされていますか？私は完全に返礼品目当ての納税先探しに毎年奔走しています。今年もどこを選ぶかが非常に悩ましい状況です。  
普段なら目に留まることのない地域、地方でもふるさと納税をきっかけに目に留まる機会もある個人としても、協力隊員としても貴重なきっかけだなと感じます。返礼品の中には食



材や商品だけでなくツアーやイベントといった体験型のコンテンツを返礼品として設定している自治体もあり、三島町で行われるイベントともかけ合わせられるような返礼品を作ることができれば関係人口や交流人口の増加につながるかもしれません。  
最後になりますが、今回の写真は先日、愛知県へいった際のひつまぶしの写真を添えておきます。  
仕事、プライベート問わず国内を行き来する機会が多いので、今年も様々な場所で様々な食事を楽しむことが今夏の目標です。

### アカソ採取 2024 —アカソ採取の季節—



アカソの葉を取る

工人まつりが終わって翌々日、アカソ採取を行いました。今年は雪が少なかったせいか、山の動きが早く、工人まつりの準備の間、採取が間に合うか気になりながら過ごしておりました。というのも、アカソ採取の適切な時期が、アカソ上部の節から出てくる“花の芽が出る前”となっており、植物の成長は待ってくれないので、そこに合わせていく難しさを感じたところです。ちなみに芽が高くなってしまうと、取り出した材に大きな穴が開いてしまったり、材が切れやすくなったりして制作に影響が出てしまいます。今年は工芸館の在庫が残り少なくなったので、昨年の約5倍（軽トラの荷台におよそ5杯）の量を採取しました。作業量が膨大ではありましたが、町内の工人さんの手をお借りしながら、なんとか剥き終えることができました。今後、乾燥、計量の後、束にして、毎月第1・3土曜日に開催中のヒロ口教室参加者向けに販売となります。



採取直後のアカソ



葉っぱを落とした後のアカソ

茎を折って芯を取り出す様子は下QRコードよりご覧いただけます



【工芸館Instagram】  
<https://www.instagram.com/reel/C8WnHGyFxt/>

☎ 三島町生活工芸館 ☎ (48) 5502

工芸館だより ③⑧ ものづくりの伝承

### 図書のご案内

町民センターゆめぽけっと

- 利用時間  
月～金 午前9時～午後9時  
土・日・祝 午前9時～午後5時
- お休み  
年末年始
- ☎ 公民館 ☎ (48) 5599

#### ●今月のおすすめ

変な家2 ～11の間取り図～

雨穴 著



今年3月に公開された映画「変な家」の続編。フリーライター「筆者」と設計士の栗原が「変な家」の新たななぞに挑む。間取りミステリー待望の第2弾。この間取り、何かがおかしい…。

#### ●図書の紹介



さいはての彼女

原田 マハ 著



なぜ働いていると本が読めなくなるのか

三宅 香帆 著



やばい日本史

本郷 和人 著



# 国環研だより 第71回

## 地球温暖化はどうすれば防げるの？

三島町のみなさま、こんにちは。今回は地球温暖化とはどういったものかをご紹介しましたが、今回は地球温暖化を防ぐにはどうしたら良いかをお話しします。

### 地球温暖化を防ぐことはできるの？

前回の国環研だよりで地球温暖化は温室効果ガスが増えすぎてしまったために起こると説明しました。これまでの人間の生活によって、すでに地球の温度は上がってしまっており、さらにこれから先も気温が上がり続ける、と予測されています。大気中に出てしまった温室効果ガス（特に二酸化炭素）は長く留まる特徴があるため、排出を止めてもすぐに気温を下げることは難しいのですが、今からでも温室効果ガスの排出を少なくすれば、気温の上昇をゆるやかにすることができます。

### 温室効果ガスを減らすにはどうすればいい？

温室効果ガスの代表的なものである二酸化炭素は石油や石炭といった化石燃料を燃やすことによって排出されます。例えば、自動車は走るためにガソリンを燃やしていますし、火力発電所では電気を作るために石炭を燃やします。つまり、自動車を動かさないことや石炭を燃やして電気を作らないことが二酸化炭素の排出を減らすことに繋がります。

電気を使わないって…  
夏場のすごく暑い日に  
エアコンを使っちゃダメなの！？



### みんなができることはどんなこと？

とは言え、今の私たちの暮らしを考えると「二酸化炭素を全く出さない」というのは難しいことも確かです。ここで大切なことは、これまでの暮らしを損なわないようにしつつ、無理のない範囲で対策を取り入れるということです。例えば、短い距離の移動なら自動車を使わない、使わない部屋の電気を消す、夏場のエアコンの設定温度を少し高めにして扇風機も一緒に使う、といった取り組みが挙げられますが、これらは二酸化炭素の排出を減らすだけでなく、健康や電気料金の節約といった一石二鳥の効果もあります。研究員の中村さんはお家で使う電気を、二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギーだけを使うプランに最近変更したそうで、こういったやり方もありますね。東北電力の再生可能エネルギープランはすべて水力発電で構成されていて、宮下発電所を始めとする只見川流域の水力発電所も多く含まれています。

### 温暖化とうまく付き合っていく

ある程度暑くなることは避けられないので、そうなった地球とどのように付き合っていくかを考えることも必要です。暑い日が続くと熱中症になるリスクが上がりますが、それに備えて熱中症の予防をしたり、今まで育っていた農作物が暑さで育たなくなってしまうたら、暑さに強い農作物に変えたりと温暖化による被害を減らすといった、適応をしてよりよい生活ができるようにしていくことも大切です。

筆者 常盤 達彦

【参考文献】A-PLAT 気候変動と適応

[https://adaptation-platform.nies.go.jp/climate\\_change\\_adapt/index.html](https://adaptation-platform.nies.go.jp/climate_change_adapt/index.html)

関西電力 地球温暖化について

[https://www.kepco.co.jp/brand/for\\_kids/teach/2016\\_01/detail2.html](https://www.kepco.co.jp/brand/for_kids/teach/2016_01/detail2.html)

JCCA 温暖化とは？地球温暖化の原因と予測

<https://www.jccca.org/global-warming/knowledge01>

●国立環境研究所福島地域協働研究拠点  
地域環境創生研究室 ☎0247 (61) 6572

## 町史編さん室だより

第102回

### 江戸から明治時代にかけての「小野川原」 遺された古文書と石碑から

令和6年現在、在住者のいない「小野川原」は大登と砂子原（現柳津町）の間に位置し、明治8年（1875）に大登村と合併するまで、小野川原村という独立した村落でした。江戸時代は大谷組に属し、享保17年（1732）に書かれた大谷組の『目録』には、家数10・竈数（世帯数）12・男22人・女19人、馬2疋とあります。その70余年後の文化3年（1806）に書かれた大谷組の『銘細帳摘書』によれば、家数7・竈数8・男24人・女19人・馬4疋とあり、家数は減少していますが、人口がほぼ維持されていることがわかります。いずれにせよ、隣村の大登や砂子原に比べれば、規模が3分の1から4分の1程度の小規模な村落でした。

明治4年（1871）『若松県管轄人員録』によれば、小野川原村の戸数6・人口31（男13、女18）とあり、江戸時代よりも戸数も人口も減少していることがわかります。当時の肝煎は飯塚龍吉でした。冒頭でも述べましたが、明治8年には大登村と合併したため、以降に書かれた資料においては小野川原に起こった

出来事や家・人口の増減などはわかりにくくなります。

ただ、小野川原には大正7年（1918年）に建立された飯塚辰次の彰功碑が遺されており、碑文に書かれた辰次の功績により、明治時代の小野川原の動きがうかがえます。

彰功碑

飯塚辰次翁ハ諏訪喜八郎ノ三男ニシテ弘化三年七月十五日ヲ以テ大沼郡浅岐村ニ生レ長シテ全郡小野川原村飯塚太市ノ養子トナリ其家ヲ嗣ケリ翁資性剛直狷介直言シテ憚ラス戊辰兵役後人心漸ク弛惰ニ流レ各自家業ヲ怠リ田圃ハ典物ニ付スルニ非サレハ荒廢ニ委セ山野ハ隣村ノ蹂躪スル所トナリ部落學ヲ貧困ニ陥リ離散スル者多ク残戸スル戸數僅ニ四戸ニ過キサルニ至ル翁大ニ憤慨シ其衰頹ヲ挽回セント欲シ日夜苦心内ハ拮据自家ノ業ニ服シ勤儉産ヲ治メ外ハ自ラ率先シテ部落民ヲ奨励シ山野ヲ修理シ草木果實ノ盜害ヲ防遏シ森林増殖ヲ畫シ遂ニ克ク部落ノ

否運ヲ回復シ戸數ヲ倍徒シ今日ノ小野川原アルハ全ク翁ノ勧誘ノ致ス所タリ飯塚太吉菅家清ニ瓶茂八等發起人ト為リ碑ヲ建テ以テ其功績ヲ後世ニ貽サントシ文ヲ余ニ需ム余其美談ヲ嘉ミシ不文ヲ顧ミス之レカ梗概ヲ記スト云爾

大正七年天長節祝日

樂佛居士馬場庄作撰 并書

碑を要約すれば、戊辰戦争の後、家業を怠るなどして貧困に陥り、4戸まで減った小野川原を、浅岐から小野川原の飯塚家に養子に入った辰次が勤勉や儉約に努めつ

※彰功碑文のルビは筆者によるもの  
(町史編さん室)



▲小野川原・飯塚辰次翁の彰功碑

ご家庭に古い文書や写真などがございましたら、交流センター山びこへご連絡ください。  
☎(52)2165

愛ばんしょ外来からのお知らせ

三島町ケーブルテレビ「三島通信」では健康教室を放送中です。  
7月は「熱中症を予防しよう」です。  
ぜひご覧ください。



☎ 福島県立宮下病院 ☎ (52) 2321

町からのお知らせ

ご寄附ありがとうございました(5月分)

ふるさと納税

木村 信 様 (東京都)  
田中 有子 様 (会津美里町)  
三澤 千加子 様 (西会津町)  
寄附件数 20 件 計 213,000 円

7月分納税のご案内

【納期限 7月31日(水)】

- ▼ 固定資産税(普通徴収)(第2期)
  - ▼ 国民健康保険税 (第2期)
  - ▼ 介護保険料(普通徴収)(第2期)
- 忘れずに納付してください。

☎ 町民課 町民係 ☎ (48) 5555

町の人口と世帯(6月1日現在)

人口	1,356	増減数	-8	出生	0
男	686		-4	死亡	1
女	670		-4	転入	2
世帯	683		-4	転出	7

※住民基本台帳による数値です。増減数は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。

社会福祉協議会より

ひまわりサロン・川井友愛サロン	滝谷和楽塾
7月9日(火) 社会見学	7月23日(火) 午前10時から 滝谷集会所
サロンなごみ	大登サロン・サロンないり・高清水・小山いきいきサロン
7月17日(水) 午前10時から 西方ふるさとセンター	7月23日(火) 社会見学
間方いきいきクラブ・浅岐あったかサロン	西方ほがらかサロン
7月18日(水) 社会見学	7月25日(木) 午前10時から 森の校舎カタクリ

令和6年度第2回予備自衛官補(一般・技能)採用試験について

- 【募集期間】 令和6年6月1日(土)～9月19日(木)
- 【試験日】 令和6年9月21日(土)～10月7日(月)
- 【合格発表日】 令和6年11月7日(木)
- 【募集区分】
  - 北部方面隊：1 一般及び技能ともに行います。
  - 東部方面隊：2 一般及び技能ともに行います。
  - 中部方面隊：3 一般のみ行います。
  - 西部方面隊：4 一般のみ行います。
  - 南部方面隊：5 一般及び技能ともに行います。

細かい内容については、お近くの自衛隊地方協力本部にお問い合わせください。

- ※1：北海道
- ※2：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
- ※3：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県
- ※4：富山県、石川県、福井県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
- ※5：福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

☎ 自衛隊福島地方協力本部 ☎ 0242 (27) 6742

消防署からのお知らせ

熱中症に注意！！

7月1日～7月31日は熱中症予防強化月間です。

- ・受け答えや会話がおかしい
- ・体が熱い、けいれんする
- ・普段通り歩けない



急いで**救急車**を要請してください。

熱中症は予防が大事！



☎ 会津坂下消防署 三島出張所 ☎ (52) 3032 / FAX (52) 3033

多重債務者相談窓口のご案内

財務省東北財務局福島財務事務所では、次のような相談を受け付けています。

秘密厳守、相談無料です。お気軽にご相談ください。

- ・返済しきれない借金に関すること
- ・貸金業者や、いわゆる「ヤミ金融」業者に関する情報
- ・不正に利用されている預金口座に関すること

【相談窓口】 財務省東北財務局福島財務事務所 理財課

【受付時間】 平日 8:30～12:00、13:00～16:30

【電話】 多重債務者相談窓口専用

☎ 多重債務者相談窓口 ☎ 024-533-0064

会津坂下警察署からのお知らせ

ゴミの処分はルールを守ろう！

STOP! ゴミの焼却!!

◆廃棄物の焼却禁止

廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下「廃掃法」)では、  
・各種廃棄物の処理基準に従って行う廃棄物の焼却  
・他の法令又はこれに基づく処分により行う廃棄物の焼却  
・公益上もしくは社会の習慣上やむを得ない廃棄物の焼却  
又は周辺地域の生活環境に与える影響が軽微である廃棄物の焼却として政令で定めるものを除いて、廃棄物を焼却することを禁止しています。

◆罰則

廃掃法を守らないと、5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金、またはその両方の処罰を受けることになります。また、企業などの法人が違反した場合の処罰は3億円以下の罰金となります。

この法律は、元々は伝染病の蔓延を防止するための「汚物掃除法」という法律が基になっています。そこから高度経済成長期の大量廃棄によるゴミ問題などを経て、現在の「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に変わっていきました。

この廃掃法は、ゴミの排出を抑制したり、リサイクルできる廃棄物を適切に回収することで、**みんなさんの生活環境を清潔にすることや環境を保全することを目的**にしています。

焼却禁止に含まれないもの

廃掃法の焼却禁止から除外されるものの例として、農業を営む方が稲わらを焼却する場合や、歳の神などの地域行事によるしめ縄や門松の焼却、たき火やキャンプファイヤー等を行う際の木くずの焼却などがあります。

しかし、これらに該当する場合であっても、ビニール等の他の廃棄物を一緒に焼却した場合には、廃掃法違反に該当します。

また、火をつける際には、いつでも火を消せるように消火の準備を事前に整えておき、いつでも火を消せるように燃えている間は火から目を離さないようにしましょう。近所の人迷惑にならないよう時間帯や風向きなどにも十分注意しましょう。

☎ 会津坂下警察署警務係 ☎ 0242 (83) 3451

夜の暗さと星明かりが際立つ

極上ロケーション



〈テーマ〉 美坂高原の美しい星空

〈応募締切〉 2024.8.31(土) まで

〈審査結果発表〉 2024.9.28(土)

スターウォッチングツアー2024内で発表



ミサカノヨヅラとは?

福島県三島町の標高600mに位置する美坂高原は開放感抜群で、夜には満点の星空が楽しめます。三島町ではこの美しい夜空を守り、観光資源としてもPRしていくため、星空保護区認定※に向けた取り組みを進めています。※国際的な認証組織が、光害の影響のない夜空を保護・保存する取り組みを称える制度

主催/美坂高原利活用イベント実行委員会・三島町 共催/三島町教育委員会・三島町観光協会  
美坂高原利活用イベント実行委員会事務局(三島町地域政策課内) Tel:0241-48-5533 Mail:seisaku@town.mishima.fukushima.jp  
<https://www.town.mishima.fukushima.jp/site/kankou/4675.html> [ミサカノヨヅラフォトコンテスト](#) 